

人々の健康を睡眠の視点から支援する産学連携コンソーシアム
『Sleep Innovation Platform™』の
「睡眠サービスの品質チェック基準ガイドラインの策定事業」が
経済産業省「令和4年度ヘルスケアサービス社会実装事業費補助金」
採択事業に選定されました

Sleep
Innovation
Platform

人々の健康を
睡眠の視点から支援する



睡眠マネジメントに関するコンソーシアム『Sleep Innovation Platform™(スリープ イノベーション プラットフォーム)』の「睡眠サービスの品質チェック基準ガイドラインの策定事業」(以下「本事業」という。)が、経済産業省の補助事業である「令和4年度ヘルスケアサービス社会実装事業費補助金」の採択事業に選定されました。

『Sleep Innovation Platform™』は、国民の健康やQOL(Quality of Life)向上を睡眠の視点から支援することを目的に、睡眠サービスや商品開発、生活者との接点を有する企業、最先端の睡眠研究を行うアカデミアが連携するコンソーシアムとして本年3月に設立されました。このたび採択事業に選定された本事業においては、睡眠研究に関する有識者および睡眠サービス提供企業やデバイス企業でワーキンググループを構成し、睡眠状況や生体情報の把握・データ解析、これに対するエビデンスを基にした睡眠サービスの品質チェック基準を策定します。これにより、睡眠サービス全体の品質向上と、生活者への利用促進を図るためのガイドライン完成を目指しています。

■ 令和4年度ヘルスケアサービス社会実装事業費補助金について

経済産業省によるヘルスケアビジネスの供給側の支援策の一つとして、今後のヘルスケア産業の発展に向けて、民間企業や自治体、医療・介護等の関係者が連携し、地域や職域の課題に応えるヘルスケアビジネスモデルを確立するための取組を総合的にサポートし、新たなヘルスケア産業の創出を支援する事業です。加えて、ヘルスケアサービスが広く普及していく段階である状況を踏まえ、業界自主ガイドライン等に基づく一定の品質が確保されたヘルスケアサービスが、利用者(消費者)に安心して選択されるような流通構造の構築を促し、継続的なヘルスケアサービスの品質評価を可能とする環境整備を図ることを目的にしています。

■ 『Sleep Innovation Platform™』について

『Sleep Innovation Platform™』は、睡眠データや睡眠効果などのエビデンスを収集、蓄積、分析し、睡眠サービスの品質チェックの基準作りに取り組み、それを普及させることで睡眠サービス全体の品質向上につなげてまいります。また、様々な企業間連携により、睡眠サービス以外の健康増進やQOL向上に資するサービス開発へと発展させていきます。さらに、医療・介護等への連携も視野に入れ、個人の様々な情報を利活用するためのプラットフォーム構築や環境整備を目指します。

[メンバー]

理事長

柳沢 正史 氏
筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構(WPI-IIS) 機構長・教授

アドバイザーボードメンバー

西野 精治 氏
スタンフォード大学医学部精神科教授 スタンフォード大学睡眠生体リズム研究所(SCNL)所長

宮田 裕章 氏
慶應義塾大学 医学部教授

正会員

(50音順)

筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構(WPI-IIS)

株式会社アシックス

伊藤忠商事株式会社

カルビー株式会社

株式会社S'UIMIN

東京海上日動火災保険株式会社

西川株式会社

日本生命保険相互会社

パラマウントベッド株式会社

三井不動産株式会社

[WEBサイト]

<https://sleepip.jp/>

〈 本件に関するお問合せ先 〉

Sleep Innovation Platform™ 事務局(西川株式会社内)

西川株式会社 担当/森下、北本 MAIL sip318@nishikawa1566.com

〈 報道関係者様からのお問合せ先 〉

西川株式会社 担当/森 TEL.03-3664-3962 MAIL press@nishikawa1566.com